

④とっとりSDGs伝道師

洋谷友子さん(41)
美保テクノス株式会社(米子市)

鳥取県が任命した「とっとりSDGs伝道師」として、学校の授業や各種研究会に出向き、防災、脱炭素などの切り口で身近な事例を交えながらSDGsを分かりやすく説明。今すべきことは何か、社会の課題解決に気付きの機会を提供している。

災害から命と財産を守り、快適に暮らせる地域づくりに貢献する総合建設会



防災や脱炭素切り口に授業

社の安全環境室SDGs推進担当でもある。本業との親和性が高い防災への思いは強く、カードゲームのファシリテーターの資格を生かして、災害を疑似体験できる防災ゲームを用いた体験型研修のほか、講話などを通じ、よりよいまちづくりの在り方を伝えている。

また、学校と企業が連携し、同伝道師から学ぶ「とっとりSDGs」ことも未来創造プロジェクト(トリミラ)を立ち上げ、地域のパートナーシップの架け橋の役目も果たす。

「すぐに実践してくれる子どもたちの反応は頼もしい。高齢者クラブからの派遣依頼もあり、未来の地域づくりについて、年配の方に興味を持ってもらえること自体が心強い」と話す。



鳥取市立遷喬小で児童と防災ゲームに取り組む洋谷さん(中央)

参加者同士をつないで県民活動を盛り上げる9月11日開催の「第3回ミラ・クル・とっとりプラットフォーム交流会」では、オープニングトークでトリミラの事例などを紹介した。